

race

レース

3万6540円

2歳～5歳まで W85×D32.5×H53cm

赤ブナ材を円形にカットしたディスクと細いゴムチューブのクラシックタイプでスマートなデザインが◎。タイヤφ31cm・サドル高さ33～41cm 4段階調節



LIKE a BIKE



mountain

マウンテン

3万9690円

2歳～5歳まで W83×D32.5×H53cm

アルミのリムで補強したゴムタイヤで多少のデコボコ道もOK。アクティブな動きにもチャレンジしよう。タイヤφ29cm・サドル高さ33～41cm 4段階調節

ヨーロッパで密かなブームを呼んでいる ペダルレスバイクがやってきた



子育てを楽しくする新アイテムが登場!
ドイツで誕生した木製バイクで自転車デビューをサポート。



何層にも重ねたカバ材の合板でできた丈夫な車体。車輪はボールベアリングでスムーズに回転。また、ハンドルシャフトはハンドルの切り過ぎや指を挟まないように、厚めのフェルトで保護するなど、安全面も考慮したディテールが満載。サドルカバーはベルクロテープで取り外し可能で洗濯OK。写真左のような別モデルや付属オプションもあるので、カッコよくアレンジしてみよう

チェーンもペダルもなく、しかも木製のシンプルなデザイン。一見、自転車のオブジェのように見えますが、実はこれ「ライクアバイク」という子ども用の乗り物で動くんです。ヨーロッパではペダルレスバイク・パランスバイク、ラーニングバイクなどと呼ばれていて、地面を蹴って走る運動用具として親しまれています。

ライクアバイクは、10年以上前にドイツのアーヘン近郊の村で生まれた、ペダルレスバイクの先駆者の存在。第一号は開発者であるメルテンツ夫妻の子どものためにつくられ、生き生きと遊ぶ彼のその乗り物は周囲で評判に。やがて夫妻によりコクア社が生まれ、今ではライクアバイクとしてドイツをはじめ各国で多くの子どもたちの心をつかんでいます。

ハンドルを持つ「両手」と動きを生み出す「両足」の調和、動きによって変化する「全身」のバランスなど、子どもの動きに合わせた設計で、二輪という物体を乗りこなす感覚を養います。日本では多くの子どもが自転車に補助輪を付ける過程を踏みますが、ライクアバイクを経験すれば、自転車への乗り換えはスムーズ。ヨーロッパの子どもたちの二輪デビューが早いのもコレのおかげ。

小さな子どもならではの好奇心や自立心をくすぐるライクアバイクは、日本の子育ての新兵器になってくれそうです。